

個を生かす学級経営



1991. 11. 1

第87号

編集・発行
福島県教育庁
会津教育事務所
吾妻幹廣

編集協力
北会津・耶麻・両沼
地教委連絡協議会
小・中 学校長 会

一人一人の自己実現を目指して

教育の究極のねらいは、個を生かし、個を育てることである。即ち、児童生徒一人一人のもっている可能性を最大限に実現することこそが教育の基本である。

今回は、この「個を生かす教育」のあり方について特集した。

一、学級経営の改善充実を目指す

児童生徒にとって、学習や生活の基盤としての学級は、主体性や社会性の育成の場であり、個の伸長を図る場である。

今こそ、一人一人の願いや目標を学級目標に反映させ、個の存在を大切にしようとする意識

を高めていきたい。そして、教育活動のどの場面でも、どの子の何を伸ばすかなど「個を生かす」具体的な方策を経営計画に位置づけていく必要がある。

二、授業観の質的変換を目指して

学級生活の中心は何といつても授業である。一人一人が生かされるためには、教師主導型の授業から児童生徒の考えを重視した授業へと質的変換を図ることがある。

一人一人が「自ら問うこと」「自ら解決すること」「自ら

三、新しい指導要録の記録とのかかわりから

評価すること」を重視した授業を心がけていきたい。
個を生かすためには、その子の不十分なところを克服することも必要であるが、それ以上に、「こういうことができようになった」と、積極的に「よさ」をとらえ、伸ばす姿勢が大切である。
個人カードや座席表の活用など、新しい指導要録への対応を考慮した実践が望まれる。

白鳥のころ、山間地のある小学校を訪問させていただく機会に恵まれた。
始業の合図からどのくらい経過していたか、理科の授業のときである。

一人の子どもが検鏡しながら、四、五人の班員に、「やった、すごい」と感嘆のことばを発し、周りの子どもは「どれどれ、わたしにも見せて」と肩を引っ張ったり、横からのぞきなど興奮のるつぼと化している場面に遭遇した。

見とれるわたしに、先ほど検鏡していた子どもが突如として詰め寄り、わたしの手を引き、「おじちゃん、見て見て。」というのである。一瞬戸惑いを感じたが、手を引かれるまま、つい顕微鏡をのぞいてしまった。

大きな黒い塊の周辺に、透過光に映し出される淡い黄色味を帯びた花粉が一際きれいに見える。
わたしの耳もとで、子どもは息を弾ませながら、小さい

「見て見て……、見えっかい」

会津教育事務所次長
笹川 征 喜

声で「見えっかい」とささやく。「おお、見える、見える。きれいだね。この黄色い粒は何んていうの。」「ヘチマの花粉だよ。子どもは張りのある声で説明する。学習の邪魔になつてはと思い、早々に教室を後にした。

しかし、顕微鏡下の花粉の姿に子どもたちは興奮し、その感動のざわめきがわたしを追いかけてくる。
外は紫色に輝くすずきの穂が風に揺れている。

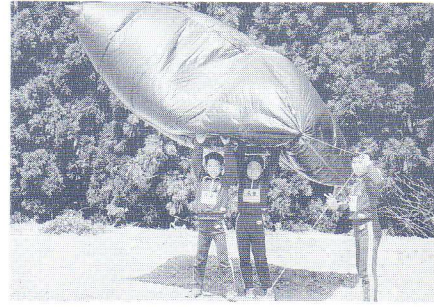
見知らぬこのわたしまでも引き入れて一体感を味わおうとした子どもたちのあの感動、このような体験を子どもたちにもつともっと多くの場面で与えなければならぬと思う。



家としての教師、さらには子どもと一緒に感動できる役者（人間）としての教師等、教師としての力量を一層高めることが望まれるところである。

小学校 理科

山都町立山都第二小学校
牧野至公



理科では、観察や実験などの直接経験を重視し、問題解決の意欲や能力を育てる授業の展開が望まれている。

この趣旨をふまえ、次のような実践をしている。

一、基礎的・基本的内容の定

研究校紹介

本校は三・四年度の二か年間文部省から小学校教育課程研究指定校に指定され、「小学校における教育課程および学習指導の方法等について調査研究を行い、もって小学校教育の改善および充実に資する。」ことを趣旨として研究に取り組んでいる。

社会科学を中心に、「児童自ら課題を持ち、意欲的に追究する力を高める指導はどうかあればよいか」を主題とし、あわせて社会科学

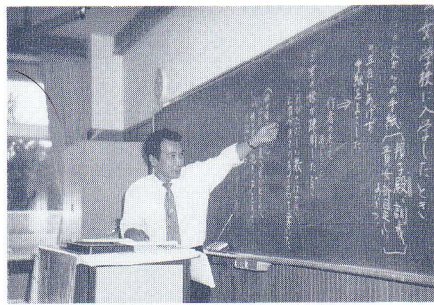
着る授業

- (一) 観察や実験の精選・重点化
- (二) 個人差を考慮したコース別学習
- (三) 意欲を喚起する事象提示や問題提示の工夫
- (四) 成就感を味わわす自己評価の工夫

これらの実践を通して、観察や実験に意欲的に取り組む児童が多くみられるようになった。その中で、児童が実験に使用する素材を選択し、他と異なる追究をする姿もみられ、活動に広がりが出た。また、問題の発見、見直し、解決の仕方も身につきつつある。今後は、いろいろな見方、考え方を出し合い、思考を深めさせる指導に力を入れていきたい。

中学校 国語

会津若松市立第二中学校
星茂行



新学習指導要領の方針を受けて、国語科では論理的な表現力を高める授業の実践に努めてきた。私は特に次の

要領の方針を受けて、国語科では論理的な表現力を高める授業の実践に努めてきた。私は特に次の

新学習指導要領の趣旨を生かした わたしの実践 ⑤

- (一) 児童の発想に対応できる教材・教具の配置
- (二) 観察や実験素材を選択でききる場の設定

との関連を考慮した生活科の研究実践を進めている。主題にせまるために、仮説として「身近な地域の素材を教材化し、体験・調査・表現等の活動の場を多くとりいれ

自ら課題を持ち、意欲的に追究する力を高める指導はどうかあればよいか

会津高田町立高田小学校

れば、一人一人の児童が意欲的に追究する力が高まるだろう。を設定し授業研究を通して仮説の検証に努めている。研究の具体的な取り組みにあたっては、低・中・高学年

- (1) 追究力を高める指導過程
- (2) 地域素材の教材化
- (3) 資料の活用、表現の能力の育成
- (4) 活動・体験を生かした指導過程（生活科）

- (5) 観察・体験的学習の場の設定
 - (6) 一人一人を生かす評価
 - (7) 年間指導計画の作成
- これらの研究を通して、毎時の授業が新しい学力観に立った授業として確立するよう努めていきたい。
- それは、児童の側に立った授業、一人一人の児童を大事にする授業の成立をめざすものであり、それらを通して、社会的見方、考え方が育つことを願っている。

- 三、喜びを持たせる
 - (一) 発表会による成就感を持たせる工夫
 - (二) 自己評価・相互評価の方法の工夫
 - (三) 適切な評語を与える工夫
- これらのことを、必ずしも作品として完成させることにはこだわらず、単元に応じて部分的に重点を置いて実践した。
- その結果、作文嫌いの傾向は著しく改善され、意欲的な主体的な態度が形成されてきた。今後は、音声言語において表現力を高める指導に心がけたい。

心に残った人々

猪苗代町教育委員会教育長 川上良男



国際赤十字最高の荣誉であるアンリー・デュナン章を日本人として初めて受章した橋本祐子さん（元日赤青少年課長）が、「私のアンリー・デュナン伝」という著書の中で、生涯を左右する

回想

檀家まわりをしてのことである。姉妹らしい女の子が二人近づいてきた。妹らしい子が「ああお坊さんだ」と親しげに言った。すると、姉らしい子が、「だめよ、そんなに近づいては、お坊さんは女の子を連れて行くんだから」と言

母親の優しい言葉

会津坂下町勝方寺住職 桑原博道

ついたり法衣をひっぱたり、純心な気持ちそのままの姿で、わたしの来訪を歓迎してくれていた。接待している舅を呼びにきたその子の母親は、「〇〇ちゃんおりこうさん

ような人生の「出会い」について述べている。それは偶然でなく、ずっと以前からその人の魂の奥深く、貯えられ、準備されていた可燃性への発火点である。しかしそれがわかるのは人生を生きてみて、後になってからのことである。

この時間がとても新鮮に思えた。そして、この子がまっすぐに育っていくことを願った。母親の優しい言葉を思い返した。良寛さんに近づきたいと努力している昨今である。



も年老いた客人と接しているわたしは、

身を包んでいゝの袈裟、法衣がそう思わせてしまうのだろうか。後日、ある家の仏事があつて出かけたときである。茶をいただいているわたしのそばにきて、幼児がわたしの体を

ね、お座りしてお坊さんとお話しをしていてね」と言いながら舅を連れてきた。その幼児は、自分の名前、年齢や好きなものについて、座を空けた祖父のかわりにわたしの話し相手になってくれたのである。いつ

私も生涯を左右するような人々との「出会い」があった。その一人が、佐藤昭さん（日赤支部事業課長）で、私の青年教師時代、私の生き方を教えてくれた友人であった。昨年急逝された。六十二歳の若さであり、私の心に残る人

々の一人として、折にふれて思い出されてならない。彼との「出会い」が赤十字との「出会い」であり、私を青少年赤十字活動に専念させる原動力ともなった。まさに私の人生を左右する「出会い」であった。四十年の教職生活の中で、この活動は心の支柱であり、友であり、生きていく指標でもあった。私は、赤十字社の一員として、赤十字の使命とする人道的諸活動を生涯かけて実践・推進し、人間らしく生きたいと念じている。彼に対して恩返しをした

わがまちの生涯学習

熱塩加納村教育委員会

わが村でも、年々高まる学習意欲のなか、来るべき二十一世紀に向けて、生きがいのある人生を送れるように村内の教育機能の総合調整を図るべく、本年五月に「生涯学習推進本部」と「生涯学習推進会議」を設置し、全村民一丸とな

生涯学習推進会議は、本村が取り組む生涯学習の方向性について、より広範囲な視点から生涯学習を考え、そのあり方に

社教の窓から

生涯学習の推進に努力をしております。



委員は、各種機関・団体から推薦された方や学識経験者など二十名からなり、それぞれ次の四つの専門委員会に所属し、具体的な学習計画立案などに取り組んでおります。

習推進本部を中心に、行政組織の連携を図りながら、手をつなぎ、みんなで育てる健やかな村、あつしおかのうを生生涯学習のスローガンとして、次のような事業を実施しております。

- A、ふるさと専門委員会
- B、地域づくり専門委員会
- C、文化を高める専門委員会
- D、健康・スポーツ推進専門委員会

生涯学習を進める村づくりをテーマとした「生涯学習村民講座」

また、本年度は、生涯学習モデル市町村事業の指定を受け、生涯学習推進委員の方々をはじめ関係職員が先進市町村に学びながら、今後の充実を目指し努力しております。

新任教職員コーナー わたしの抱負



半年が過ぎて

猪苗代町立吾妻中学校
養護教諭 滝 和 代



初任者
校に勤務
し、早く
も半年が

児童理解から

金山町立横田小学校
教頭 大久保 喜 雄



本校に
赴任して、
まず実践
したこと
は、全児

病気も病人も

西会津町立奥川中学校
校長 立 川 昭 夫



心と個
性の教育
が重視さ
れ、子ど
もも教師

過ぎようとしている。

今になりこの半年を振り返ってみると、ただ目の前のことだけを見て過ごしてきた自分に気づく。そして、その時には気づかなかつた失敗も見えてくる。子どもの傷を癒すはずが、かえって傷を深くし、治りにくくしてはいなかったか。

学校は集団生活の場ではあるが、生徒はそれぞれの個性をさまざまな手段で主張してくる。同じ方法や言葉では対応しきれないし、また、画一的にとらえることの危険性を痛感している。

生徒の表情から心身の痛みを感じとれる眼力と、それに対応できるだけの力を、養護教諭として身につけていきたい。

童八十七名の名前を覚えることであった。これは何とかできた。もう一つは、児童の所々にたえず足を運び、児童の実態を知るために一日一万歩を目標に歩くことにした。現在、目標達成に向けてがんばっているところである。

教育は、まず児童理解から始まると言われている。児童を熟知することに努め指導の具体策を立てるようにしている。

本校のよさは、校長先生はじめ全教職員が、温かく心を込めて児童一人一人を見守り、育てていることである。この伝統を大事にしなが、児童に真の力をつけさせていくための厳しい指導にも更に力を入れていきたい。

も豊かな人間性が問われる時である。病気は診たが、病人は診なかった。―医の技術と倫理のバランスの大切さを述懐して病院を去った名医のつぶやきがよみがえる。

子どもが親の鏡であるように、教室は、教師を写す鏡であり、教師の人間性が子どもたちに反映する場でもある。人気がない静寂の中にも、子どもへ寄せる担任の熱い心がよくうかがえるものである。校長として胸の熱くなる時でもある。

「病気」も診るが、「病人」も診られる。「知的教育」と「人格形成」の両面を調和的に指向できる、ヒューマン・ウェアとしての人間性豊かな教師像を目指して共に前進していきたい。

管理課短信

事故防止

教職員の事故防止については、諸会合や通達によって各学校にお願いしているところであり、多くの学校で改善や工夫がなされているが今後、次の点について一層の努力をお願い、徹底・絶無方をお願いします。

一、飲酒運転について

夏休み前にもお願いしましたが、いったんアルコールを口にしたら、そのアルコールが完全に抜けるには、約十時間三十分経過しなければならぬことを再確認することが大切であり、自分の判断だけで酔いが覚めたと考ええることは最も危険であります。「飲んだら乗るな、乗るなら飲むな」をあらためて肝に銘じて飲酒運転事故・酒酔い運転事故の絶無を期するようお願いいたします。

二、交通事故について

交通法規の遵守が非常に大切です。スピード制限、一時停止、左右確認、適切な車間距離、信号を守るなど基本的、初歩的なことを守れば防げた

教育事務所から

と思われる事故がほとんどです。これら交通法規の遵守の重要さを再確認し、交通事故防止にご努力ください。

また、これから冬を迎えますので、スタッドレスタイヤによる無理のない運転をお願いします。特に出勤時には十分余裕をもって自宅を出ることが、無理な運転を防ぎ、事故防止につながると思われます。

三、傷害事故の防止について

アキレス腱断裂や骨折が多くみられます。年齢や気温、運動の種類および内容等を十分考慮して、準備運動を入念に行うなど、無理にならないように注意して、傷害事故の発生を最小限に食い止めるようお願いいたします。

四、薬品管理について

薬品一覧表、薬品受け払い簿の作成、容器、貯蔵場所への表示、転倒防止等、多くの学校で工夫改善がなされています。さらに、毒物劇物危険物は、混合すると発火や爆発する薬品を分けて保管するなど、その薬品の性状に応じたきめ細かな保管にご努力をお願いいたします。